



手のしびれを訴え、多くの方が当院を受診されます。親指から薬指までしびれて、寒い時期、特に夜間や朝方に症状がひどいのが特徴です。手のひらの付け根にある手根管というトンネル内で神経が締めつけられる「手根管症候群」という疾患です。

よくある疾患ですが、一般のクリニックでは「高齢だから仕方がない」、「首(頸椎)が悪い

## ⑧ 手のしびれ(手外科センター)

手根管症候群の症状



のではないかと」などと、放置されてしまうことが多いようです。症状が進行すると、親指の付け根の筋肉に力が入らなくなり、つまみ動作に支障が出ます。洗濯挟みをつまむことすら難しくなりま

す。

この疾患は正しく診断することが重要です。しびれを感じる手指の範囲や時間帯などを詳しく伺います。手の神経に電気を通す生理学的検査も診断の確定には有用です。

この疾患は正しく診断し、適切に治療すれば、踏まえ、治療法を選択し、良好な回復を見込めます。軽症の場合、薬や注射で治療を行います。手のしびれで悩んでいる方は、早めに手外科の専門医に相談しましょう。



中日病院 名古屋市中区丸の内3

の12の3。 中日病院 052(961)249

# 洗濯挟み つまめぬことも

（中尾悦宏副院長・視鏡を用いた身体にやさ談）